

山と自然のサイエンスカフェ @ 信州 (通算第58回)

土壌からみた今昔

地層には、過去の地球表層でおきた様々な出来事が保存されています。今回は、地層に残された“土壌の化石”と、その研究からみえてきた日本を含む東アジアの陸上環境の変化や気候変動、地殻変動についてお話しします。

令和5年

5月31日(水曜日)

午後5時30分～7時

会場

くらしふと信州

長野市問御所町1250-1

約1000万年前の根化石

岐阜県恵那市の陶土鉱山

話題提供者
長野県環境保全研究所
自然環境部
葉田野 希

ながの電子申請サービス(長野県)で“土壌”と検索!

背景: 地面に発達したクラック (愛知県瀬戸市の陶土鉱山)



事前申込 (参加無料) 「ながの電子申請サービス(長野県)」→

受付期間 5月17日(水曜日)9時から5月30日(火曜日)17時

Web申込みが出来ない方は電話でのお申込みも受け付けますので、お問い合わせください。

主催・お問合せ先: 長野県環境保全研究所(飯網庁舎)

電話: 026-239-1031 Eメール: kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp

※ このイベントは信州環境カレッジ(左の二次元コード)の地域講座に登録されています。

